臺灣昌新報
本日八頁
發行所　臺灣日日新報社
電話九段三三番

有斐閣刊行

經濟原論

東京帝國大學教授　荒木光太郎著

新刊　菊判總布上製　總紙數六百餘頁　定價四圓三十錢　送料四十七錢

經濟問題は常々の日常生活に於て一時も忘れることの出來ない重大な問題であつて、インフレーションに依り貨幣價値が劇しく變動し今日も尚ほ經濟混亂の狀態を續けて居る上に國際的にも上海の事變以來我が國の貨幣制度は劇しく變動し今日も尚ほ經濟混亂の狀態を續けて居るが、張り貨幣問題に對して日常生活の重大な關心の生れて來た時代はないと言ふことが出來る。本書は斯る重大な貨幣問題に關する各種の現實問題を取上げ一般的な經濟學の原理を闡明すると共に、他方實際的な貨幣問題に對する一般的な見地と貨幣の役割を明確にし以て一般讀者の經濟に對する正しき理解に資せんとするものである。

貸借對照表論

上野道輔著　改版　第一分冊　菊判紙表紙　總紙數一九一頁　定價一圓四十錢　送料壹錢七厘

上野道輔著　貸借對照表論（第一分冊）

上野道輔著　簿記原理

上野道輔著　簿記原理大綱

上野道輔著　簿記理論の研究

菊判布表紙　二〇八頁　稅一〇八

菊判布表紙　五四八頁　稅二七〇

菊判布表紙　四六七頁　稅二三五

菊判布表紙　四六七頁　稅二三五

待望の第二分冊成る！

本書は貸借對照表の實體そのものに關する諸原理を論述し、殊に英米會計學の幹と獨逸會計學の枝葉とを有機的に綜合し、以て複雜會計學の大成を企圖するものである。最近十餘年間における歐米貸借對照表の發達の經過に鑑るも貸借對照表の始具なる價値を以て滿足するを許さず、則ち英米流を多年の實驗に照らし、獨逸流の長を採り、短を捨て、一層の改善を加へ、以て現代會計學の要求を充たさんことに一年餘に亙り、第一分冊五章を上梓されたが、今般第二分冊六章を公刊せらるゝに至つた。本書は第一分冊と相俟つて貸借對照表論の全貌を明かにするものである。

（第一分冊）第一章　貸借對照表論の意義　第二章　貸借對照表論の發展　第三章　貸借對照表論の體系　第四章　貸借對照表論の基礎概念　第五章　貸借對照表論の基礎概念（續）

（第二分冊）第六章　貸借對照表論の基礎概念（續）　第七章　貸借對照表論の基礎概念（續）　第八章　貸借對照表論の基礎概念（續）　第九章　貸借對照表論の基礎概念（續）　第十章　貸借對照表論の基礎概念（續）　第十一章　インフレーションの會計に及ぼす影響　第十二章　インフレーションの會計に及ぼす影響（續）（以下續刊）

貸借對照表論

上野道輔著　改版　第一分冊　菊判紙表紙　總紙數一九一頁　定價一圓四十錢　送料壹錢七厘

木村和三郎著、銀行簿記論

菊判布表紙　四七〇頁　稅三一五

山崎覺次郎著　貨幣銀行論（改訂）

菊判布表紙　五九〇頁　稅三一五

山崎覺次郎著　若干の貨幣問題

菊判紙表紙　一九四頁　稅一五〇

山崎覺次郎著　貨幣問題雜觀

菊判布表紙　三一七頁　稅二一〇

島本正一郎著　獨逸金融組織論

菊判布表紙　八三一頁　稅五四〇

楠見一正著　金輸出解禁問題

菊判布表紙　三〇五頁　稅二〇〇

松岡孝兒著　金問題研究（全訂版）

菊判布表紙　二六四頁　稅二〇〇

中谷武雄二郎著　預金通貨の研究

菊判布表紙　三二三頁　稅二一〇

小島昌太郎著　金融動態論

菊判布表紙　四九二頁　稅三一五

小島昌太郎著　經營學論

菊判布表紙　二八八頁　稅二一〇

楢崎敏雄著　航空經濟政策論

菊判布表紙　四四六頁　稅三一五

楢崎敏雄著　貿易政策論（第一分冊）

菊判布表紙　二一四頁　稅一四〇

谷口吉彥著　貿易統制の研究

菊判布表紙　四七二頁　稅三一五

稻川宮雄著　商業組合の理論と實際

菊判布表紙　四〇九頁　稅三一五

油本豐吉著　商業政策（第一部通論）

菊判布表紙　五六〇頁　稅四一〇

高橋茂著　商業簿記理論

菊判布表紙　二二二頁　稅一四〇

木村和三郎著、銀行簿記論

菊判布表紙　四七〇頁　稅三一五

特ブラクメカ

（輯編の社所行發）
げやみ眞寫洲歐
松田柳・鎭一澤
芳
物見京東の画漫とラメカ

六喜子金・一騎山横・次宏岡師・郎八木鈴
助之政藤新　リ振鐵舌の手涼スニテ的究世
吉文谷森・磁青山秋　表重二暗明寫作連
でもの味興もに誰他の其
載滿眞寫い白面る

35銭　二月号

部隊倶楽部

！容内大の嘆驚々只人萬！觀壯大の此！よ見

謹賀新年

大傑作小説満載

大懸賞つき寫眞美人

大下宇陀兒

驚く勿れ全部で千五百二十頁の新年號

大特倶七十錢　送料十四錢

昭和から大正、明治と遡り流行し世人の愛誦せるもの悉く網羅した空前の豪華附録！萬人大歡迎、大熱狂！

空前の大奮發！

實に面白い！實に安い新年號！

買ひ損つたら大變　誰方もゼヒお早く御覽！

豪華附録

新編流行歌大全集

堂々六百五十六頁！此の大附録に一円以上の仕打！

最近寫眞大會

寫眞の撮り方

寫眞入門講座

寫眞の寫し方

寫眞の寫し方

寫眞の寫し方

ボ首相が旗頭で
御退位促進運動
教會方面も策動して
フランス消息通筋の報道

【パリ五日發本社特電】英國皇帝の御結婚問題はフランス方面でも深甚なる關心の的となつて居るが、初期から關係する所に依ると同問題はエドワード陛下がシンプソン夫人と婚げられない所から來たと云ふよりも、寧ろ一部政治團體に教會方面の壓迫に基くと云ふ觀點が傳へられ、殊にボールドウイン首相がシンプソン夫人と會見せつゝある事など、從來アメリカ方面の報道も相俟つて英國民は一切の點を守つて貰たいと云ふ如き内閣の輿論たつたのは教會方面の壓迫に加へて政府内一部にエドワード陛下退位運動の潛在する事實を證明したものであらう（寫眞はボールドウイン首相）

土曜日曜に
引續き閣議
對策を練るために

【ロンドン五日發同盟】ボールドウイン首相は五日午前十時から閣議を開き國政上の重要問題に關し協議した、閣議は四日夜と五日の二回に亘り開かれ、國王陛下に對し緊急事態の發生を報告し、對策を練つた、閣議は六日午後三時半再び開かれる筈

【ロンドン五日發同盟】イギリス政府は七日午前國會を開き、政府の重大問題に付最後的決定を爲す豫定だつたが、五日午後ボールドウイン首相兼パルグレーブ宮に伺候拜謁の上、閣議決定を奏上して閣議を繰上げ六日午後三時半とすることとなつた

一部の議員は
陛下を支持
近く急轉直下解決

【ロンドン五日發同盟】イギリス國民の危機を孕んだ國王陛下御問題に關しては、一部では陛下と政府との對立は絶對に避け得ないと見られ、一部では陛下支持の議員は陛下の御意に副ふ爲め、國會の開會を待たず、近く急轉直下解決するものと觀られる

【ロンドン五日發同盟】イギリス國民の輿論は陛下支持に傾き、政府の方針に對し反對の氣勢を擧げ、國會に於ても陛下支持の議員は政府の方針に對し反對の態度に出でんとしつゝあり、南京では國民黨部が中心となり十二

不良工人の退去と
市黨部を閉鎖せよ
沈市長に正式陳謝を要求
我官憲の態度は強硬

（青島六日發同盟）青島の事態解決に關しては出先陸、海、外三機關とも強硬態度を堅持するに一致してゐるが西青島總領事は及川中將と協議の結果五日午後八時沈市長と會見し左の如き共他重要項の要求條件を提出しその實行を求めた

一、市黨部及び國術會の閉鎖　一、背後より爭議を煽動した市政府職員の一掃
一、沈市長の正式陳謝　一、不良工人の青島市外への退去

不良職工を解雇
（青島六日發同盟）四方、滄口の邦人各紡績會社は不良職工と目するもの全部に對し五日付解雇通知を發したが總數一千名を越えてゐる模様である

綏遠問題を契機に
抗日運動を煽る
剿匪除奸禦侮期間と名づけ
南京で烽火を擧ぐ

【南京五日發同盟】剿匪總司令部は綏遠事件に關する抗日、救國團體の檢擧に乘じ全國的な勢で全支に波及しつゝあり　南京では國民黨部が中心となり十二月五日より明年二月四日までを剿匪除奸禦侮期間と名付け各地の處で抗日救國團體をなすとともに剿匪聯絡、防空等の人心を惑はし、各地で抗敵救國の氣運を爲さゞる樣猛烈な運動を開始した、南京當局部では七日剿匪總司令蔣介石氏を南京に迎へ盛大な歡迎會を開き氣勢を擧げることとなつて居り、南京は愈々戰時氣分濃厚となつてゐる

對ソ、支外交に
樞府側は不滿
政府に進言の經過を報告

樞府

武裝平和機構の
創制を提唱す
八ル長官　米洲大會

【ワシントン四日發同盟】ハル米國務長官は五日米洲平和會議に於ける米國代表團の顧問として全米洲に對し武裝平和機構の創設を提唱した、ハル長官の演說内容左の通りである

米洲二十一ヶ國は他の國に對する侵略を防ぐ爲、國内に於ける平和の維持を期し、國内に於ける革命運動を抑壓する協力的計畫として武裝平和機構を創設する必要がある、依つて茲に左の如き八項を提案する

一、各國に於いて國内治安維持の爲の警察以上に國軍に依る國内治安の維持は絶對に排除すること

二、各國は他の國の内政に干渉しないこと

三、各國は平和的手段に依つて國際紛爭を解決すること

四、各國は國際紛爭解決の爲の戰爭を避けること

五、各國は國際紛爭解決の爲の戰爭を避けること

六、各國は國際紛爭解決の爲の戰爭を避けること

七、各國は國際紛爭解決の爲の戰爭を避けること

八、各國は國際紛爭解決の爲の戰爭を避けること

米洲國際聯盟
案を提出

（取極、協定後略）

一、國際法の法典化
一、國際秩序の維持
一、各國民間の親善なる關係を促進すること
一、全米洲諸國は既に成立つの共同條約に基礎を置くこと

陸海軍當局で要望
新憲法を
修正採擇
全聯邦ソヴエツト大會で

秘密保護法案を
來議會に再提出
諜報時代來るに備へるため
陸海軍當局で要望

鄕男が財界隱退
五日決意を關係方面に通告

【東京六日發】財界の大御所として活躍して來た德川男は老齡と七十餘歳の東京商業會議所會頭に加ふるに健康優れず、更に此際情勢の變化に鑑み財界第一線退の機を狙つてゐたが、五日遂に意を決すると共に關係方面に向つて其旨を通告し會頭の任を申出づるを契機として會長、副會頭の東京商業會議所會頭の職を辭することとなつた、即ち東京商

高山東拓總裁
辭意表明
後任は高木氏か

【東京六日發本社特電】高山東拓總裁は兩氏を相手に二の程度迄折衝を重ねたが、遂に辭意を表明すると共に後任に中島實業副總裁、高木總裁代理兩氏を推薦したので、日下永田相と高木氏との間に折衝が行はれてゐるが高木氏は自己の後任に適任者がありそれに官界より來る人を推薦する意向のやうであるから多分これが實現を見ることならう

議會開會劈頭に
全法案を提出か
内閣で準備を急ぐ

【東京六日發】政府は議會劈頭提出の諸法案中、國防關係、財政關係、經濟關係、司法關係、行政關係等より夫々各省に割當て提出、醫療關係、教育關係、農村關係、勞働關係、社會關係、其他に就ては内閣で各省と調整する

明年度豫算に對し財界方面では豫算の急激な膨脹から來る經濟界の壓迫、公債消化等に心配してゐる點であるが、それだけの覺悟の下に實行するには經濟界の安定策を講ずる必要があり、一部では非常時豫算論が行はれるのは避

財政の膨脹
心配の要はない
別邸で藏相語る

【鵠海（日發）】大倉財閥の大番頭として成る程大倉組は入ら切りに五日夜鵠海の別邸鶴光莊に赴き二泊の上、六日午前歸京するが、別邸で各方面と會見其他に就き語る

◇

明年度豫算に對し財界方面では豫算の急激な膨脹から來る經濟界の壓迫、公債消化等に心配してゐる點であるが、それだけの覺悟の下に實行するには經濟界の安定策を講ずる必要があり、一部では非常時豫算論が行はれるのは避

御結婚斷念說
はデマ

【ロンドン六日發同盟】エドワード陛下が正式の御結婚問題を發表される前に御決定とその前五日バッキンガム宮殿から發表された筈だが、それ以前に御決定した筈だと傳へられてゐるが右は一日午後七時半頃發表された

市民の同情
陛下に集まる
政府が餘りに高壓的だと

【ロンドン五日發同盟】イギリス皇室の一大部に國民は滿腔に包まれてゐるが一般に政府の高壓的態度は滿次皇帝陛下に對する同情を惹きつゝあり、五日午後ロンドン

一切の公式御催しを御取止め

【ロンドン六日發同盟】エドワード陛下は陛下の御體に憂ひ一切の公式御催しの御取止めに決定した旨バッキンガム宮殿から發表された

内閣總辭職
說も傳はる

【ロンドン五日發同盟】ボールドウイン英首相は五日午前十時四十五分閣議開催に當り各閣僚に對しロンドン近く一時間の御暇に際し御取止めることとなつた、万事が陛下の御決斷を待つてゐたが、事態早晩解決することは國内人心並びに海外各國の政情にも影響する惧れあり英國解決を要望されてゐる、一部では陛下の御決斷なき場合は總辭職を要望するのではないかとの觀測も行はれてゐる、然し六日の閣議を行はれてゐる、然し六日の閣議でなければ重要の見透しは困難だらう

公業團體全員
（廣告）

臺灣電燈株式會社
創業廿五周年記念品
當籤番號左記拾組

（特等と級一四八四を除く各組共通）

一等	一六四	二六四	八九八	一四九	二八三
二等	二九〇	二一五四	二九六	二一四九	二八九
三等	一四九	一二三	一二七	一二一	一二四
四等	各組共通				
五等	一二七	二一四	二三〇	二四〇	二四三
六等	四六一	四七九	五〇七	五一四	五二五
七等	五八三	六〇〇	六〇五	六〇九	六一五
八等	七四〇	九五七	九六〇	九六五	九六六
九等	一二二	一二九	一五四	一五五	一五六
十等	一四二	一四七	一五二	一六一	一六六
一九〇	以上				

昭和十一年十二月七日

松山庄役場
公業團體全員

（廣告）

近海郵船出帆

（廣告）

臺灣運送店

（廣告）

三和洋傘店
◆洋傘とシヨール
●洋傘とシヨール
◆無料修繕安心の出來る老店で…
專門店　臺北市本町二丁目通
◆洋傘タケは更非永久保險付…

伊田商店
◎生一本
本冬最初の樽酒
エシコール代理店
臺北市本町通り
電話二四三番

丸一組
臺北市本町通り
電話二四三番

臺灣運送店

（廣告）

臺灣電燈株式會社

（廣告）

大阪商船
國防色制服
一朝事ある時に

近海郵船出帆

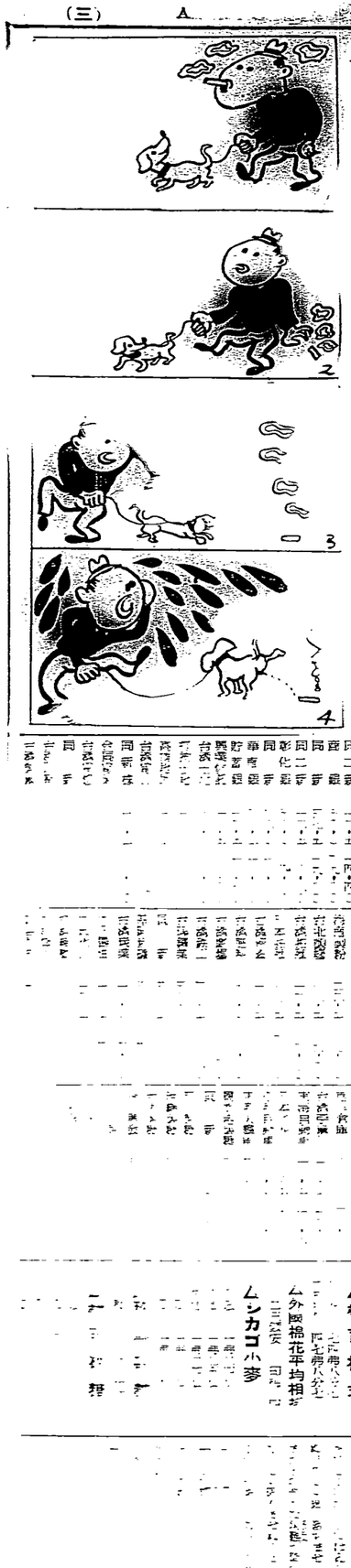
（廣告）

マルキン醬油
一重景品
五拾円
壜詰一本で小鉢一ケの外に
五拾円數拾本其他汙山

白鶴
清酒
ルツクサツク
台北近藏商會　台南

シナチク

◇◇◇



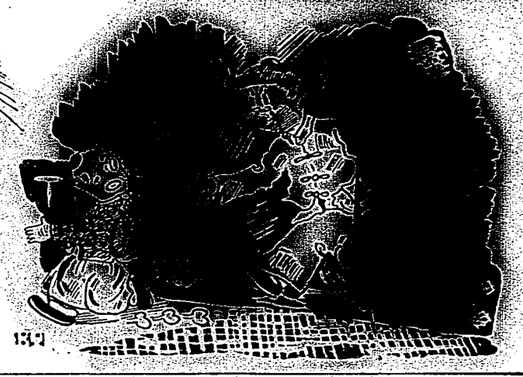
福引
●ハンド・バッグを貰つて●福引
●ハンド・バッグを貰つた●どちらが良いか●貰つたが良いわ●貰つたのを返して来させう

忘年會
A「彼奴は頭分、早く来るなアー
B「君は知らないのか、あれが例の時差出感謝者だよ」

「わだ部心かだ何したあ」
「いわたつやち見をのもな嫌ああ」
女　男

野村幸一（編）

漫畫投稿者へ
一、用紙は畫用紙（厚手のもの）
一、題二色ヲ目の個所は赤色を塗る
一、締切は毎月末日（締切を厳守）
一、宛名「台湾日日新報社漫畫係」



ストライキ流行
新婚旅行で騒つて来た上海の現況「コラ早く飯を焼くんか」そのチ「二膳くれなけりや、いやだ！」

陳光熙

出盛期を前に張切る植檢の手配

椪柑は昨年より一割増の見込

植物檢查の繁忙期は、一般的に十二月初旬に達しつつあるが、さに對処すべき檢查所の手配もやや全く万遺憾なき期すべく準備されたが、既に椪柑檢查の最も多い台中、新竹兩州には既報に十九人（內國籍九人）、後者に十八人（內國籍八人）を配置して台中は一日十二万顆、新竹は六万顆の檢查能力を整備しつつあり、全島では今十二月に檢柑二十三万顆、西瓜一千三百顆の檢查能力とがつてゐる、而して新竹州新埔の檢查所は、この十日から開始の豫定であり昨年の經驗から開始された台中山本の本檢柑的檢查が行はれるであらから本年は檢柑に於て二百万顆の檢查を豫想され總計二千二百万顆にも上るであらう、一方基隆、高雄の兩港における植物檢查は來年始用の切花、苗木、種子類でこれ又輸手を煩するであらう、いま十二月末までに於ける檢查數を示せば次の通り

△檢查數

台北	基隆	新竹	台中
高雄	計	前年同期	△椪柑類
前年同期	△西瓜	台北	基隆
新竹	台中	高雄	計
前年同期			

日産一割据置

【東京發聯合】日産は四月實施以來、既に二年を經過したが、この間に於ける生産の増加は實に驚異的なものがあり、從つて生産費の低下も著しく、從來の生産費調査では、實際の生産費を正確に把握することが出來ないので、今回生産費調査を改正することになつた、從來は一定の生産費を基礎として、これに物價變動の指數を乘じて、現在の生産費を算出してゐたが、今回は實際の生産費を調査することになつた、調査は昭和十一年一月から十二月までの一年間を調査期間とし、調査の對象は日産の全工場とし、調査の方法は各工場に調査票を配布して、これに記入せしめ、これを集計することになつた、調査の結果は來年の豫算編成の際、日産の生産費を査定する資料とする豫定である

國通の重役陣整ふ

安座上氏常務取締役となる

國際通信株式會社では總會の決議機關にて當初定員一名を二名に增加し同時に取締役二名の補缺を行ひ常務は兼任中のところ取締役會議長の安座上眞氏と大阪支部長の吉田毅二氏が選ばれ結果常務に就任し安座上氏引續き吉田氏に轉任吉田氏の外遞信局長、遞信部長、右兩氏の外遞信局長、遞信部長、右兩氏の補缺の取締役

花に濃淡あり

(45)

片岡鐵兵作

一木彈畫

駈引からいと(3)

「最後は可哀想な女です。世間があの調子ですからね。苦しんでるんです。世間があんな女であることを」

梅本は、最後、と呼び捨てにしてゐる。それだけでも、彼らの間の深さが窺われる。彼子は踏まれた花びらのやうに感れるのだつた。

「今、僕が最後を捨てゝしまつたら、あの人どうなるでせう。あんな世間を持つてるから、みんなに踏みにじられるんだ。男や世の中を恐むでせうよ。あの女は悪口な奴ですけど、一歩あやまると都ち破滅してしまふ、と云つた調子で。

「それぢやあ、あたし駈けつけてあげなければならないと思ふんです」

「目の前にどんな幸福がぶら下つてゐる仰言るの？」

「こんな苦しい――あなたですよあなたですよ。世界一の幸福者になれるのを、見す見す避けなければなりません」

「好いわ、梅本さん」

梅本がびつくりするほど、彼子は急に快活な声で、相手の言葉をさへぎつて、

「もうこんなお話は止しませう。あたし、すつかり気持ちが晴れ晴れしてよ。胸に溜つてたことを、みんなぶちまけてしまつたからでせう」

とほのかに笑つた。俺々、個醜なことを言ひ過ぎたあとの多少のためらひさへ残つてゐないさばさばした表情で、

「それぢや、持つて来ます」

と居間をかへ、

「三日前に、て来ました」

「いつぱい、飲かつたデ」

と彼は台所の方へ――

いけない、もう十一時すぎましたよ」

「さう」

とさうだが、彼女は急に電燈に沈み込んでしまつた。

梅本はハツと思ひ当ることがあつた。彼女の姉が旅行するとて一人で家を出るなどといふことが、容易であらうか。確かに計画的なことである。こんなに遅くこの人を街にランクを携だます筈のは、何か危険な、心なき楽であるやうな気がした。

「もう酒はありませんよ。どこにも。今夜は、僕が送つて上げますから、お帰りになつたらどうです？」

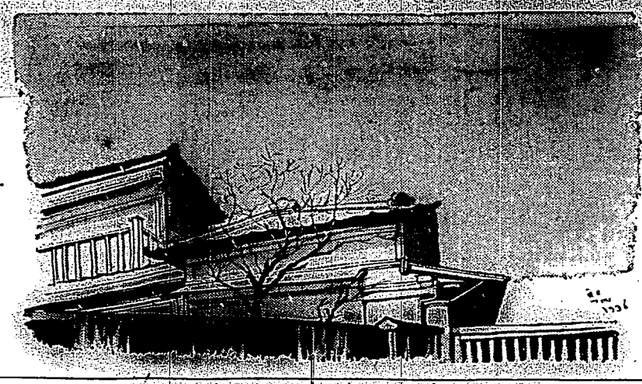
「それぢやあ、あたし駈けつけますからね」

彼はきつぱり言つた。

その時、彼子が果物を持つて上つて来て、

「雪が降つて来ましたよ」

と告げた。



二三の押問答があつて、彼子は思ひ掛けもしない彼女を云ひ出した

「あたし、今夜泊めて頂かうかしら」

彼子がこの言葉を幸ひと掴み取つて、

「まあ、さうなさいまし――ねえすし、お一人で帰すなんて――いつしやるのも物騒でございますかね。あたし、お泊りになさやには、ここに――ございますその」

梅本には、彼女の――

親しやうな眼があつた。

夜に――

つつ――

に被――

――

――

（第三種郵便物認可）　昭和十一年十二月七日　臺灣日日新報　第一万三千三百八十三號　A（五）

臺中州下各街庄にも 神社建立を慫慂

州、郡、街庄の三段に區分し 彰化郡では既に準備中

【臺中電話】臺中州では皇紀二千六百年奉祝の方針に則り敬神思想の普及並に國民精神作興の為め各郡市に一社宛の神社建立を慫慂することゝなつたが、第一段たる各州廳所在地の神社は既に殆んど完成の域に達してゐるので、第二段たる各街庄の神社建立を慫慂するに決し、目下その候補地の選定中であるが、第一段たる州廳所在地の神社は、臺中州では

御歳暮には

實用向で好き嫌ひのない
高級品が現代的の御贈答です
贈つても戴いても常に喜ばれる

ミツワ石鹸

各御家庭の重寶として
御贈答には既に定評あるこの石鹸を
當年もまた御進物におつかひ下さい

○ミツワ石鹸は、三箇圍入、半打圍入、一打圍入の各種がございます・從つて御贈答の多寡によつて選擇は御隨意に出來ますから、頗る御便利でございます・

舖本　粉白ワーサ・艷石ワツミ

店商屋見丸 ◎ 國兩・京東

七二一二——二一二二 花浪話電
ヤミ○略電　○一七京東座口替振

(第三種郵便物認可)

秩父宮殿下の御宿舍御決定
ハイドパークホテルに

【ロンドン五日發同盟】天皇陛下御名代としてイギリス皇帝陛下戴冠式御列席の為御差遣される秩父宮殿下の御宿舍はハイドパークホテルに御決定、既にホテルに御荷物と全部秩父宮殿下御一行の為め寄託された、同ホテルには一九二六年秩父宮殿下がイギリス御留学中に滞在らせられたことありホテルは再度の光榮に感激してゐる

米國への軍需品注文
ソ聯が一番多い
一ケ月間に百萬弗
變な流說も飛出す

【ワシントン七日發同盟】米國商務省發表の十一月分の米國品輸出統計によれば輸出額は六千九百萬弗の多きに上り輸入額は四千五百萬弗の入超を示してゐるが輸出額の内ソ聯が一位を占め一、九百萬弗と百萬弗に達し第二位アルゼンチンの七百七十萬弗、次いで日本の六百萬弗を占めてゐるが米當局の一部には日ソ兩國間の軍備を急速ならしむる如き動きありとの流說さへ傳へられてゐる

アルゼンチン　七七二
日本　六八二
（主として機械類、鐵鋼類）

鐵　二〇四（單に部分品）
石　油　三〇
支　那　五一
（內飛行機二、エンジン部品二六、發動機一八）

處女空を目指し
鵬號、島都を出發
朝六時、歡呼を浴びつつ
一路バンコックへ

日佛親善の軍大使命を蒙に担ふ空の使節「鵬翔」號が台北盤谷間二千七百餘キロの處女を征服するの日は來た、六日午後夜來より曇り時折霰雨さへ交つたが風は靜穩、全ルートを通じて航空氣候は上々であると云ふ台北觀測所の御託宣があつたので台北飛行場には午前二時半早くも機照煌々照明燈が皎々として照り輝き同四時半頃には主催者側の習志新聞社支局長、石井台北市尹や戸水遞信局長、西村台北觀測所長、佐倉航空官、總督府關係者帝の航空關係の者は勿論の事、酒井海軍武官、北島駐在參謀、林台北憲兵分隊長、岡須佐縣知事官長、三宅係分隊長、岡須佐縣知事官長、三宅係名が參集した、かくて「鵬翔」は

一時間餘、午前四時前半頃迄は機者以下の整備者は月次遞信部長以下に醒まされて勤務に直ちに機上の人となり同六時四分の別嬪の歡呼を浴びて絶讚を中島氏父谷五百馬力のエンジン二基の轟音も頼もしく

聲號は東西コースを東に向つて軽かに離陸、續いて次遞信部長以下關係者の歡呼を浴びて急上昇を見せつゝ台北飛行場上空を一旋回して一路南下の途に就いた

難航ながら
盤谷に安着
午後四時四十八分に

「鵬翔」號より遞信部飛行機關務所に入電した情報によれば台北飛行場を出發した同機はどんよりと曇つた空にさへぎられて視界殆んど可なりの難航を續けながらも新飛行士等の操縦米戰な操縦により殊に午後一時二十分海洋飛行を了へて佛領印度支那ミュードン岬より陸地に上陸、本コース中最も難關とされてゐた安南山脈を越えた後同二時十分に一旦飛び越した飯場に入り同四時四十八分目的地バンコックに無事安着した

築港工事關係者や
移民たちを激勵
花蓮港入りの小林總督

【花蓮港六日發】小林總督は六日午前九時自動車にて花蓮港を出發、花蓮港神社參拜後豫定通り鯉魚山、隘勇線、移民村を經て午後一時半頃吉野村等を視察、第二次隘勇線の視察を了へ午後三時半頃再び花蓮港に歸着、直ちに記念館で昼食を了へ午後四時半頃から築港關係者の慰安會に臨み四時半頃から築港關係者の慰安會に臨み四時半頃から築港關係者の慰安會に臨み

【花蓮港六日發】小林總督は六日午前九時自動車にて花蓮港を出發、花蓮港神社參拜後豫定通り鯉魚山、隘勇線、移民村を經て午後一時半頃吉野村等を視察、第二次隘勇線の視察を了へ午後三時半頃再び花蓮港に歸着、直ちに記念館で昼食を了へ午後四時半頃から築港關係者の慰安會に臨み四時半頃から築港關係者の慰安會に臨み

キーファや
メデイカを招聘
明年の選手權大會

見逃しなるぬ
お恥しい性病
國民保健上默視出來ぬ
愈よ積極的

職なくて迷ふ
卅六萬の失業者
延人員二百五十萬人を目標に
漸く救ひの手が延ぶ

官民を招いて
茶話會
總督が花蓮港で

【花蓮港六日發】小林總督は東部初巡視の爲め六日午後二時より花蓮港神社參拜、引續き六日午後二時より花蓮港神社參拜、引續き六日午後二時より花蓮港神社參拜、引續き